

## 報時付掛時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元

リズム時計工業株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12

http://www.rhythm.co.jp

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

## ●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

## ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

(Y1704)

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

ⓘは、指示する行為を必ず守ることを示しています。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



必ず守る

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届かぬ所に置かない。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



禁止

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。●電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。●電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。



禁止

振り子の磁石を医療機器や磁気カードに近づけない

磁気により医療機器が誤作動して、人命にかかわる場合があります。また、磁気カードなどのデータが消失するおそれがあります。



禁止

電池から漏れた液に素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

- 液漏れしたときは、電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容



必ず守る

電池の⊕⊖を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、故障やけがの原因になります。



禁止

強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。



禁止

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない  
さびや故障の原因になります。



禁止

ぬれた手で触らない  
さびや故障の原因になります。



分解禁止

分解や改造をしない  
けがや故障の原因になります。



禁止

下記のような場所では使わない  
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 火気のそば。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## おもな製品仕様

使用温度範囲	-10 ~ 50℃ *結露しないこと		
時間精度	平均月差 ±20秒 温度が5~35℃のとき		
使用電池	単2形マンガン乾電池 JIS規格 R14P 3個(推奨)		
電池寿命	約1年* 音量中位で1日当たり17回報時したとき		
防滴防塵	なし		
報時精度	毎正時に対して±1分		
報時音	電子音メロディ 「となりのトトロ」のテーマ曲		
その他	報時 明暗センサー:暗くなると報時停止 ON/OFFスイッチ 報時音モニター 飾り振子付き		

- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 付属品

振り子	1個	振り竿	1個
木ねじ	1個		
お試用電池	3個		
取扱説明書	本書	保証書	1枚

## お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してあります製品番号(型番)「4MJ429」をお伝えください。

(フリーダイヤル)  
お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。  
本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

## 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス (+)、マイナス (-) を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わない。
- 種類の異なる電池を混ぜて使わない。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手の届かない所に置く。

## 電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

## 電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れていただきますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度など使用条件により、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。

## 電池の交換について

**注意** 電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防ぐために次のことをお守りください。

- 時計が停止したときは、すぐに新しい電池を交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。



## お手入れについて

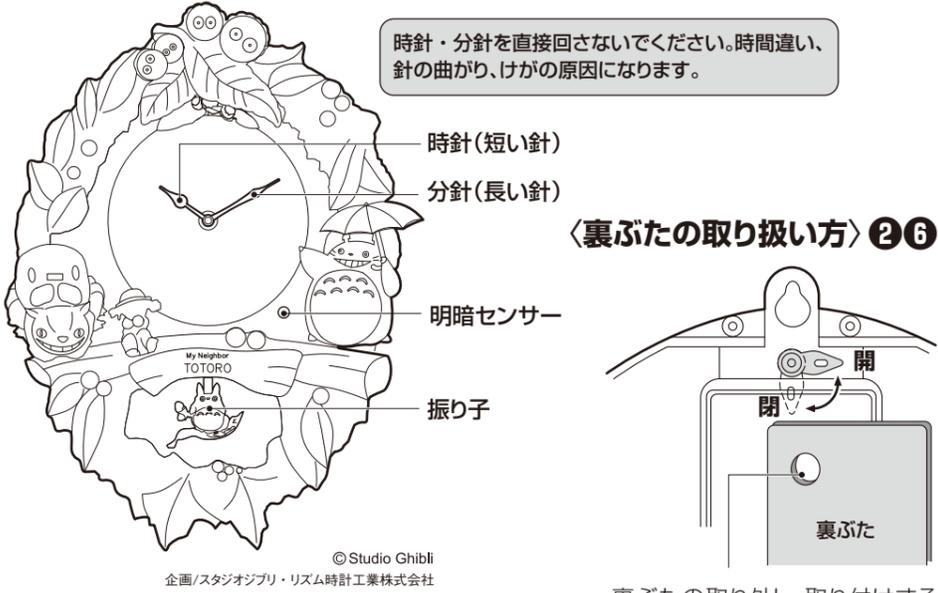
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

## 電池・時計の廃棄

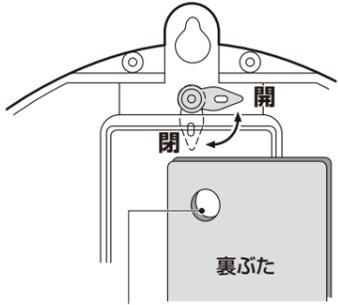
- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 電池と本体を分別して廃棄してください。

## 各部の名称と役割

図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



### 〈裏ぶたの取り扱い方〉②⑥

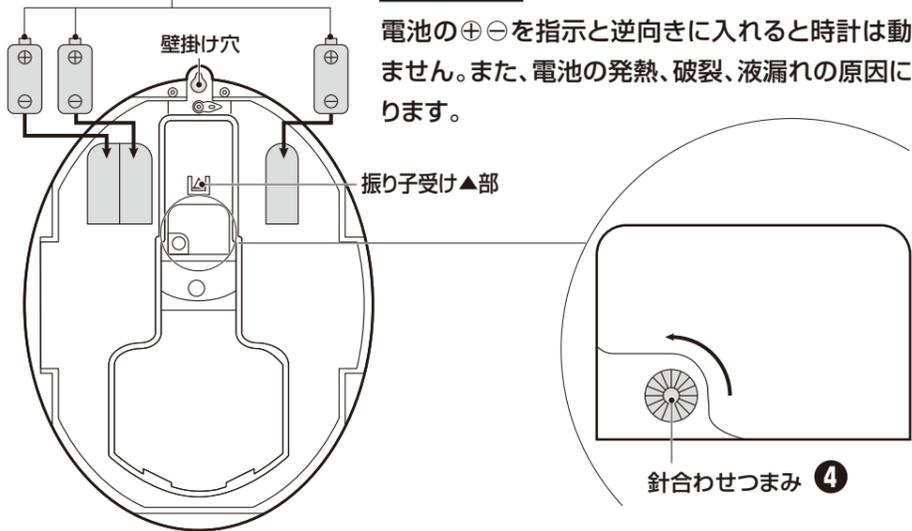


裏ぶたの取り外し、取り付けするときにここに指をかけてください。

### ③ 単2形マンガン乾電池 3個

#### ⚠ 注意

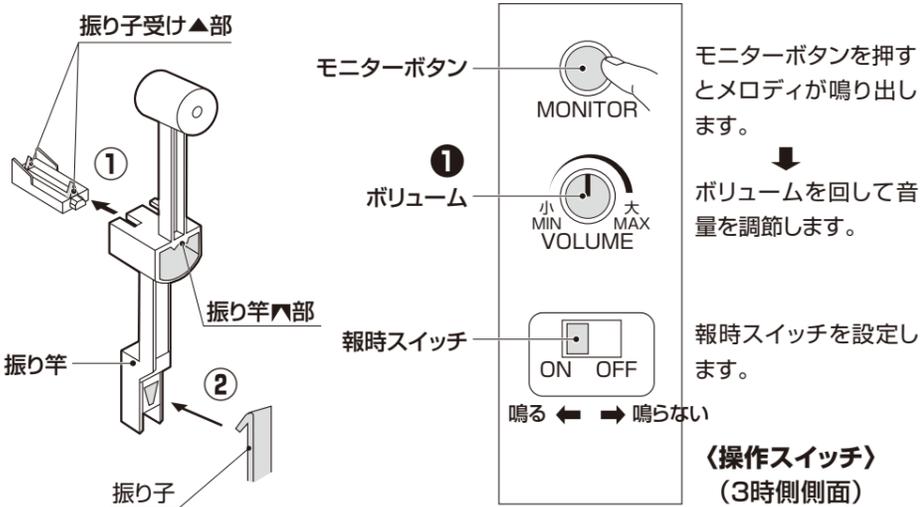
電池の⊕⊖を指示と逆向きに入ると時計は動きません。また、電池の発熱、破裂、液漏れの原因になります。



(裏ぶたを開けた状態)

### 〈振り子の取り付け方〉⑤

### 〈報時の設定と音量の調節〉



## 時計の使い方 電池を入れて時刻を合わせる

### ① 音量を最小にする

ボリューム(VOLUME)を左に回して音量を小さくします。音量を小さくしないと、急に大きな音が出ることがあります。

### ② 裏ぶたを外す 〈裏ぶたの取り扱い方〉参照

裏ぶたを取り外してください。

### ③ 電池を入れる

電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて3個の電池を入れます。

### ④ 時刻を合わせる

針合わせつまみを回して時刻を合わせます。

### ⑤ 振り子を取り付ける 〈振り子の取り付け方〉参照

- ① 振り竿の▼部を振り子受けの▲部にはめ込みます。
- ② 振り子を振り竿に掛けます。

### ⑥ 裏ぶたを取り付ける

裏ぶたを閉め、時計を左右に軽く振って、振り子を動かします。  
※振り子は飾りですので時間精度には影響を与えません。

### ⑦ 時計を掛ける

〈時計の掛けかた〉に従い、時計を確実に掛けてください。

## 報時機能の使い方 〈報時の設定と音量の調節〉参照

### ■報時スイッチの設定

毎正時にメロディを鳴らしたい場合は、報時スイッチをONにします。報時を止めるときはOFFにします。  
※ONにしても明暗センサーにより、暗くなると報時音を停止させます。

### ■音量を調節

モニターボタンを押し、メロディが鳴っている間に、ボリュームを回して音量を調節します。

### ■報時音の試聴(モニターボタン)

モニター(MONITOR)ボタンを押すと、時刻に関係なくメロディを奏でます。

### 明暗センサーについて

明暗センサーは、周囲の明るさを感知して、暗いと判別したときに報時を停止させます。昼間や夜間照明時でも明るさが不足すると、報時をしなくなります。

## 時計の掛けかた

⚠ 注意 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

### 木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



⚠ 注意 時計の壁掛け部以外に掛け具(ねじ)を掛けしないでください。時計の落下により、物品の損傷やけがの原因になります。

### その他の壁面の場合

- 石こうボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

### ■時計を垂直に掛けないと振り子が止まる場合があります。

エアコンなどの風を受けると振り子の止まりや動きの乱れの原因になります。

